

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和6年2月27日

提出区分	実績	整理番号	13	課題区分	C		
横断的な課題	大規模災害の経験を生かした自然災害に強い地域づくりの推進						
地域重点政策	大規模災害の経験を生かし「自然災害に強い持続可能な長野地域」をつくる					長野地域振興局	
実施機関	長野建設事務所			担当課	所属	計画調査課	
事業名	安全・安心な暮らしを支える土木施設見学会				電話	026-234-9540	
					E-mail	<a href="mailto:choken-keicho@pref.nagano.lg.jp">choken-keicho@pref.nagano.lg.jp</a>	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	長野地域の防災・減災に係る土木施設の見学会をとおり、公共土木施設(整備)に対するの理解及び警戒避難を適切に実施できるよう住民意識の向上を目指す。					
	現状と課題	県では、治水・砂防などの地域の安全・安心な暮らしを支える公共土木施設の整備を計画的に進める必要がある。あわせて、災害発生時の警戒避難を適切に実施するため、防災・減災に関する住民意識の向上及び防災に係る施策について住民にわかりやすく広報(説明)することが必要となっている。					
	内容 (変更後の内容)	安全・安心な暮らしを支える土木施設に触れる見学会(インフラツーリズム)の開催 【開催日】11月11日(土) 【見学先】地附山、久米路(河川トンネル) 【参加者】小学生親子20組40名 中型バス2台での移動 【防災教育】災害内容及び施設の説明(必要性、効果等)、合わせて土砂災害等から身を守るための方法等について説明した。					
	事業期間	令和5年10月		～	令和5年12月		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考			
	土木施設見学会催行費	見学会催行	696,280	バス使用料、チラシ作成及び広報費用、参加者募集等催行に係る費用を含む イベント企画広報 565,600 装置操作等 130,680			
	報償費	講師謝礼	12,800	@6,400×2時間×1人=12,800			
	合計		709,080				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	見学参加人数		40人	40人(申込数)	● 達成		
					○ 一部達成		
					○ 未達成		
事業実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年11月11日(土)8:30～16:30の日程で見学会を開催。参加者39名(体調不良により1名欠席)</li> <li>・行程:長野駅出発→地附山公園(地すべりについての説明、排水トンネル探検、降雨体験・立体映像体験)→昼食→久米路河川トンネル探検→信州新線道の駅→長野駅着</li> <li>・管内小学校児童へのチラシ配布、事務所HPへの掲載により募集</li> <li>・募集開始から30分で定員に達し申し込み締切(定員40名に対し100名以上の応募あり)</li> <li>・参加者のアンケート結果 見学会の満足度は100%(やや満足を含む) 「防災の大切さ、災害の怖さを感じた」「勉強になった」「楽しかった」等の感想多数</li> <li>・定員に対しチラシ配布枚数が多量であり参加しなかったができなかったため、広報や募集方法を検討してほしいとの声をいただいた。</li> <li>・公共土木施設(整備)に対するの理解及び警戒避難を適切に実施できるよう住民意識の向上を図ることができた。</li> </ul>						
今後の方向性	本事業の実施状況や参加者からの意見等を踏まえ、施設見学・防災教育の方法・内容等の向上・更新・充実を図りながら、継続して実施したい。						